

スマホ！インターネットに潜む危険

被害にあった子どもの多くは

フィルタリングを利用していませんでした

インターネット上には違法な情報が流出しています

ケータイ・スマホは便利な道具ですが、使い方を誤ればさまざまな問題を引き起こしたり、トラブルに巻き込まれたりする可能性があります。また、ほとんどのトラブルはインターネット機能を利用した場合です。

ケータイ・スマホを持っている あるいはこれから持つみなさんへ

携帯電話やスマートフォンは広く世界とつながっています。その分、危険ともつながっています。

悪質な書き込みをされたり、 個人情報流出する危険があります。

掲示板やブログ、ブログなどで、他人が自分になりすましたり、個人情報や悪口を書き込まれてしまうことがあります。

画像がインターネットに流出 するおそれがあります。

交際相手でも下着姿や裸の写真を撮らせたり、送ったりすることは犯罪です。また、写真がインターネットに流出すると全てを消すことができなくなります。

この他にも、インターネット上で、虚偽の予告をして第三者に迷惑をかけたりすることも立派な犯罪です。

インターネットの世界では、ルールやマナーを守って、犯罪の加害者や被害者にならないようにしましょう。

ネットで知り合った人に会うことで 犯罪の被害にあう危険があります。

メールなどのやり取りをするうちに仲良くなり、相手を知ったつもりでも、実際に会うことは危険です。

「出会い系サイト」や交流サイトで知り合った人と会って、犯罪の被害者になるケースがたくさんあります。

気をつけて！ SNSやブログ・掲示板ブログなどの コミュニティサイトの利用

不特定多数の人が見ることができネットでは、軽はずみな行為が思わぬトラブルになりかねません。

- 本名や電話番号など個人情報を書き込まない。
- 他人が写った写真を無断で掲載しない。
- 他人の誹謗中傷は書き込まない。

ケータイ・スマホを
使うとき被害にあわない
ためのポイント！



1 トラブルを事前にシャットアウト

有害な情報の閲覧を制限できるフィルタリングサービスを積極的に利用する。

2 ネットの利用は慎重に

ネット上には氏名、年齢、職業、性別などを偽って悪事をはたらく者がいることを認識する。個人情報は絶対に書き込まない。

3 トラブルが発生したらすぐ相談

困ったときは保護者や先生、警察にすぐ相談する。



新名称

『二セ電話詐欺』

これまで岐阜県警では、オレオレ詐欺などの詐欺事件の総称として「特殊詐欺」という名称で広報を行ってきましたが、今後、新名称として「二セ電話詐欺」を使用していきます。

「二セ」＝二セの息子や業者を装い、お金を請求してくる。
「電話」＝犯行ツール（手段）として電話をしている。
をキーワードに「二セ電話詐欺」を撲滅しましょう！

年金支給日に『二セ電話詐欺防止』広報啓発活動を行いました

2月15日の年金支給日に、JA西美濃 高須支店において、地域安全指導員と海津警察署員で「二セ電話詐欺」防止の呼びかけをしました。



平成29年中

二セ電話詐欺の発生状況

(岐阜県下)

認知件数 : 229件

被害金額 : 約3億3千万円

被害件数 5年連続
200件超

二セ電話詐欺に注意！

警察官・市役所などの職員をかたって

- 事件を捜査したら
あなたの名前が…

- 医療費の返還がある
- 携帯電話を持ってATMへ
- ATMに着いたら電話を！



息子・孫をかたって

- カバンに会社の重要なものが入っていた賠償するのにお金がいる

- 会社の先輩・後輩がお金を取りに行く

